

第4学年 外国語活動学習指導案

○年○月○日 (○) 第○校時
場 所
児童数
指導者
A L T

1 単元名 Let's Try! 2 Unit 7 What do you want? ほしいものは何かな?

2 単元について

(1) 単元について

本単元では、身近な食材について取り上げながら、ほしいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、単元の終わりに自分たちで考えたオリジナルメニューを発表していくことをねらいとしている。そのために、チャンツやゲームで食材の単語や欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、それらの言語材料を使って友達とコミュニケーションを図る楽しさを味わわせていく。

使用する“**What do you want?**”の表現は、前単元で取り扱った“**Do you want ○○?**”を発展させた表現であり、相手の欲しいものを1回で知ることができる便利な表現となっている。また、“**○○, please.**”という表現を用いることから、“**I want ○○, please.**”という表現も使用することになり、5年生以降での教科学習における文構造への気付きにつなげていくための単元となっている。

(2) 本単元の指導について

本単元では、まず外国の市場の様子を見せ、世界には様々な食べ物があることや、日本でよく食べる食材と似ている物や同じ物があることに興味・関心をもたせていく。その後、チャンツ等を通して、食材の音声にたくさん触れさせ慣れ親しませながら、日本語と英語の音声の違いに気付かせていく。第1時及び第2時での野菜と果物に関する音声中心の慣れ親しみから、本時では“**What do you want?**”の表現を使った語彙、表現の慣れ親しみへと発展している。

やり取りの場面で用いる“**○○, please.**”という表現については、これまでの活動で度々扱っており、児童にとって比較的親しみのある表現である。それを、本単元では“**I want ○○, please.**”という表現に発展させる。本時ではグループごとの活動となるため、本来は、**We**を主語にして答えるべき活動場面であるが、ここでは実態を考慮して**I**を主語にして慣れ親しませる。

本単元の第2時では、既に扱った“**Do you want ○○?**”という表現から“**What do you want?**”に発展させてビンゴゲームを行った。扱う言語材料については、ゲームの中でたくさん聞かせたり、一緒に言ったりすることで、ねらいとする表現に慣れ親しませてきた。本来、お店でのやりとりは“**What would you like?**”を用いるが、本時では友達同士ということを考え、“**What do you want?**”を会話の中で使用しコミュニケーションを図ることとした。活動の場面は、クラス全体でほしい食材のカードを集める活動から、班のみんなが喜ぶフルーツポンチを作る活動、そして個人でオリジナルメニューを考えて作る活動へと段階的に設定し、ほしいものを尋ねたり答えたりする活

動を発展させていく。これらの活動を通して、グループ活動による安心感や、相手と
思いを伝え合いたいという気持ちを高めていく。そして、オリジナルメニュー作りを
通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や相手に配慮する姿勢の育
成へとつなげていきたい。

3 学校研究課題等との関連

(1) 学校研究課題との関連

研究主題

「外国語を通じて、自律的・主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成」
～学習指導要領の改訂を見据えて～

(2) 仮説と手立て

【仮説】

- ①場面設定や題材及び教材の工夫をすることで、児童の興味・関心が高まり、必要感
をもちながら他者と主体的なコミュニケーションをとることができるだろう。
- ②思考・判断を伴った伝え合う必然性のある活動を繰り返し設定し、「知識・技能」
を体験的に身に付けさせることで、児童が自信を付け、安心感をもって活動し、他
者と主体的にコミュニケーションをとることができるだろう。

【手立て】

- ① チャンツやゲームを繰り返し行うことで音声に慣れ親しみ、単元の最後にオリジナ
ルメニュー作りやその発表の場を設定することで、友達と伝え合う意欲を高められ
るようにする。(第1時～第7時)
- ②必要な物やほしい物を判断したり、友達や自分の好き嫌いを考えてメニュー作りを
したりすることを通して、自分の考えを伝えたり相手の考えを尋ねたりしながら、
主体的なコミュニケーションへとつなげられるようにする。(第3時～第6時)

(3) 「学力向上プラン」との関連

《身に付けさせる学力》

相手に配慮しながら、自分の思いを伝え合おうとする態度の育成。

《具体的な取組》

- 既習の表現や新しい言語材料を使って、ゲームやチャンツを行うことを通して、表
現に慣れ親しませ、安心感をもたせるようにする。
- 班やクラスの友達が喜ぶメニュー作りの場面を設定し、相手を意識しながらメニ
ューを考え、それに必要なやりとりを行えるようにする。
- やり取りの活動の前に、コミュニケーションを図る上で大切なポイントを児童から
引き出して押さえる。

4 単元のねらい

- (1) 世界の市場や食材の共通点や相違点、日本語と英語での音声の違いに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

- (2) ほしい食材を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】

- (3) 相手に配慮して、ほしい食材を尋ねたり答えたりしている。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

5 単元計画（7時間扱い 本時3／7）

時	○目標 ・主な活動	評 価			
		気	慣	コ	評価規準〈方法〉
1	<p>○世界の市場や食材の共通点と相違点や、日本語と英語の音声の違いに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ABC タイム (ABC の歌・カード並べ・Touching) ・【Let's Watch & Think】 P.27 ・世界の市場比べ (パワーポイント) ・What is this?クイズ ・チャンツ 	○			<ul style="list-style-type: none"> ・世界の市場や売られている食材の共通点と相違点、日本語と英語の音声の違いに気付いている。〈行動観察・振り返りカード点検〉
2	<p>○食材の表現に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ABC タイム (ABC の歌・カード並べ・Touching) ・3 hint quiz ・チャンツ ・ビンゴゲーム I want ○○,please. 	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・食材の音声に慣れ親しんでいる。〈行動観察・振り返りカード点検〉
③ 本時	<p>○ほしい食材を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ABC タイム (ABC の歌・カード並べ・Touching) ・チャンツ ・What do you want? I want ○○, please.を使ったやりとり ・グループでのメニュー作り クラスの人数を半分に分け、2種類のピザについて残金を考えながら、使いたい食材カードを班ごとに決めて、ほしい食材について尋ねたり答えたりする。 		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ほしい食材を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。〈行動観察・振り返りカード点検〉
4	<p>○ほしい食材について尋ねたり答えたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ABC タイム (ABC の歌・カード並べ・Touching) ・チャンツ ・Do you want ○○? Yes,I do/No,I don't.を使ったやりとり ・What do you want? I want ○○, please.を使ったやりとり ・班でのメニュー作り 班のみんなが喜ぶフルーツポンチを 		○		<ul style="list-style-type: none"> ・ほしい食材を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。〈行動観察・振り返りカード点検〉

	考え、ほしい食材について尋ねたり答えたりする。				
5	<p>○ほしい食材を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ABC タイム (ABC の歌・カード並べ・Touching) ・チャンツ ・What do you want? I want ○○,please.を使ったやりとり ・個人でのメニュー作り 個人でサラダのメニューを考える活動を通して、ほしい食材について尋ねたり答えたりする。 		○		<ul style="list-style-type: none"> ・ほしい食材を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。〈行動観察・振り返りカード点検〉
6	<p>○ほしい食材について尋ねたり答えたりして伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ABC タイム (ABC の歌・カード並べ・Touching) ・チャンツ ・What do you want? I want ○○,please.を使ったやりとり ・個人でのメニュー作り 個人でピザとフルーツポンチのメニューを考え、ほしい食材について尋ねたり答えたりする。 			○	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に配慮して、ほしい食材を尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉
7	<p>○自分が考えたメニューのセットの組み合わせを伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ABC タイム (ABC の歌・カード並べ・Touching) ・自分のメニューのセットを発表する。 ・I like ○○. 			○	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に配慮して、考えたメニューについて伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉

6 人権教育上の視点

自分の意志を伝え、表現する力を伸ばす。

〔人間関係づくり〕 技能＝コミュニケーション能力

7 本時の指導（3／7）

(1) ねらい

ほしい食材を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【外国語への慣れ親しみ】

(2) 展 開

時間	活動内容	児童の活動	指導者の活動		学校研究課題等との 関連 (☆) 指導上の留意点 (○) 評価の観点・方法 (◆) 教具・教材 (◎) 人権教育上の視点 (●)
			HRT の活動	ALT の活動	
7分	【Pre-Activity】 1 Warm up 2 ABC Time ・ Sing a song ・ カード並べ ・ Touching	・ 挨拶をする。 ・ ALT の質問に答える。 ・ CD を聞いて歌った後、アルファベットのカードをA～Zの順に並べ、歌いながら指差す。	・ 児童と共に挨拶をし、天気や日付、時間を答える。 ・ 児童の挨拶の様子を見守る。 ・ 曲を流して一緒に歌う。 ・ 児童の活動を見守り、必要に応じて支援を行う。	・ 挨拶をしたり天気や日付、時間を児童に尋ねたりする。 ・ 児童の挨拶の様子を見守る。 ・ 児童の活動の様子を見守り、必要に応じて支援を行う。	◎DVD、アルファベットのカード (小文字) ◎大型モニター ○主体的に取り組もうとする姿勢を称賛する。
3分	【Main-Activity】 3 Let's Chant	・ HRT の提示する食材カードの表現について考え、チャンツに合わせて、食材に関する言葉を聞いたり言ったりする。	・ 食材カードを提示する。	・ 必要に応じて、音声を聞き取らせる。	◎食材カード ○音声の違いに着目させながら、表現に慣れ親しませるようにする。 ○食材の音声や数による表現の違いなど、前時の活動を想起できるようにする。 ☆チャンツを行うことで、音声に慣れ親しみ、主体的なコミュニケーションへとつなげ

言語材料 (語彙)
 Potatoes / Boiled eggs / Onions / Green peppers /
 Tomatoes / Shrimps / Salami / Basil / Sausages /
 Mushrooms / Cheese / Corn

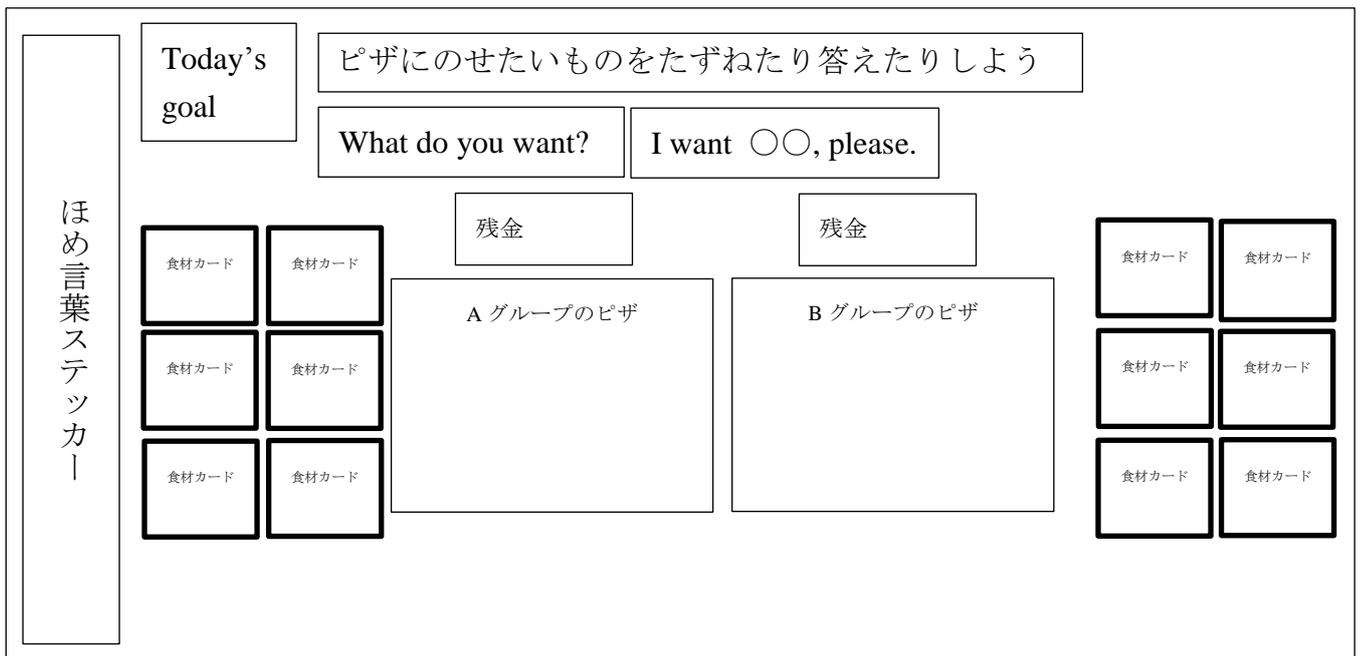
5分	4 Teacher Talk	<ul style="list-style-type: none"> ・大型モニタを見たり、HRTとALTのやりとりを見たりして、これから行う活動について推測する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型モニタでピザ作りに関する写真等を見せる。 ・ALTと共にデモンストレーションをする。 ・予算を考えながら、ピザにのせたい食材を選ぶことを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・What's this?と児童に問いかける。 ・HRTと共にデモンストレーションをする。 ・尋ね方、答え方の見本になる。 	<p>ていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎大型モニタ、盛り付けカード、ピザ ○これから行う活動への関心・意欲を高められるようにする。 ○児童が推測したことを取り上げながら、どのようなやりとりをするのか学級全体で確認する。
<p>ALT:What do you want? HRT:I want shrimps,please. ALT:How many? HRT:数,please. ALT:Here you are. HRT:Thank you. ALT:You're welcome.</p>					
<p>言語材料（表現） What do you want? / I want ○○,please.</p>					
<p>ピザにのせたいものをたずねたり答えたりしよう</p>					
2分	5 Today's goal	<ul style="list-style-type: none"> ・HRTとALTのやりとりから、どのような活動をするのか考えたことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童から本時の活動内容や聞こえた言葉などを引き出し、めあてを提示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を見守り、必要に応じて支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎キーワードシート
8分	6 Let's Chant	<ul style="list-style-type: none"> ・ほしい食材の尋ね方や答え方の表現をリズムに合わせて真似て言う。 ・初めは全員で言い、次に班ごとに、ほしい食 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTとともにデモンストレーションをする。 ・ほしい食材を答える役割の児童にタイミ 	<ul style="list-style-type: none"> ・HRTとともにデモンストレーションをする。 ・尋ね方、答え方の見本になる。 ・ほしい食材を尋ねる役割の児童と共に一緒 	<ul style="list-style-type: none"> ◎リズムボックス、大型モニタ、メニューカード、食材カード ○児童の実態に合わせたテンポで、

15分	7 Making Pizza	<p>材を答える役割を決めて言っていく。</p>	<p>ングを伝えたり、児童の実態に合わせて一緒に言ったりする。</p>	<p>に言う。</p>	<p>安心感をもって活動に取り組めるようにする。</p>
		<p>全員 :What do you want? 全員 (各班) :I want tomatoes,please. 全員 :How many? 全員 (各班) :数,please. 全員 :Here you are. 全員 (各班) :Thank you. 全員 :You're welcome.</p>	<p>・ピザにのせた食材と個数を班ごとに決める。 ・盛り付けカードからほしい食材を考え、それを尋ねたり答えたりして、表現に慣れ親しむ。</p>	<p>・児童の様子を見て、必要に応じて支援を行う。 ・児童が選んだ食材カードを黒板に掲示する。 ・残金を黒板に書く。</p>	<p>・児童の様子を見て、必要に応じて支援を行う。 ・児童が選んだ食材カードを掲示する。</p>
		<p>〈活動の手順〉 ① 班ごとにのせたい食材と個数を選ぶ。 ② 答える役の班以外の児童は、ほしい食材について尋ねる。 ③ 答える役の班の児童は、自分のチームの残金を考えながら、ほしい食材と個数を答える。</p>			

					<p>考えを尋ねたりする表現に慣れ親しませていく。</p> <p>◆ほしい食材を尋ねたり答えたりしている。(行動観察)</p> <p>●自分の意志を伝え、表現する力を伸ばす。</p>
5分	<p>【Post-Activity】</p> <p>8 振り返りカード記入</p> <p>9 気付いたことや感想の発表</p> <p>10 挨拶と歌</p>	<p>・振り返りカードを書く。</p> <p>・発表したり、友達の発表を聞いたりする。</p> <p>・挨拶をして、終わりの歌を歌う。</p>	<p>・机間指導をし、共有したい感想を選ぶ。</p> <p>・気付いたことを取り上げて共有し、称賛する。</p> <p>・挨拶をして、終わりの歌を歌う。</p>	<p>・机間指導をし、児童の努力を称賛する。</p> <p>・担任や児童と共に発表した児童を称賛する。</p> <p>・挨拶をして、終わりの歌を歌う。</p>	<p>◎振り返りカード</p> <p>○児童の自信へとつなげられるように、本時の頑張りや良さについて称賛する。</p>

8 板書計画・ICT活用計画（掲示計画・場の工夫）

(1) 板書計画



(2) ICT活用計画

- ・ABCタイム（ABCの歌・カード並べ・Touching）
- ・ピザ作りに関する写真等
- ・言語材料（表現）の提示

9 備考（振り返りカード）

What do you want?

Name ()

- ①日本語と英語の音のちがいに気付いた。
②ほしい食べ物をたずねたり、答えたりする表現をたくさん使った。
③相手のことを考えながら、進んでほしい食べ物をたずねたり答えたりした。

月日	①	②	③	ふりかえり

月日	①	②	③	ふりかえり
	/		/	<div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 15px;"></div>
	/	/		<div style="border-bottom: 1px solid black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 15px;"></div>
	/	/		<div style="border-bottom: 1px solid black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 15px;"></div> <div style="border-bottom: 1px solid black; height: 15px;"></div>